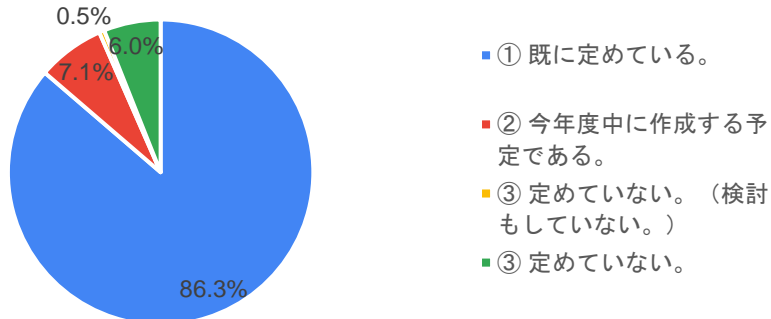


# 令和7年度学校教育における人権教育の推進に関するアンケート調査結果 【小学校】

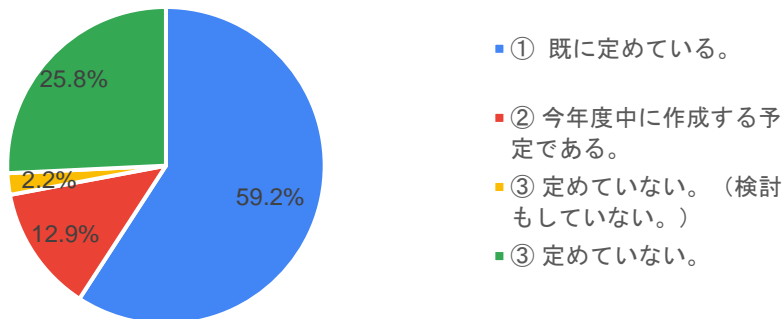
調査対象校 365校

## I 人権教育に関する全体計画・年間指導計画について

Q1 人権教育に関する全体計画を定めていますか。



Q2 人権教育に関する年間指導計画を定めていますか。

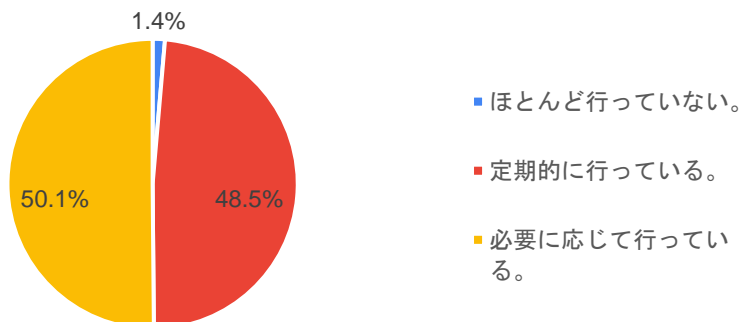


## II 教職員の言動・指導に関する日常的な人権配慮・教職員の人権感覚について

Q3 教職員の言動について、次のような場面が見られることはありますか。

児童生徒を人前で強く叱責する場面がある。	18.4%
特定の児童生徒に対して、呼び名やあだ名が固定化している場面がある。	6.6%
性別を前提とした声かけや役割分担がある。	2.2%
家庭環境（経済状況、ひとり親家庭等）への配慮を欠く発言がある。	0.3%

Q4 教職員の言動や指導について、人権の視点から注意喚起や共有を行う機会を設けていますか。

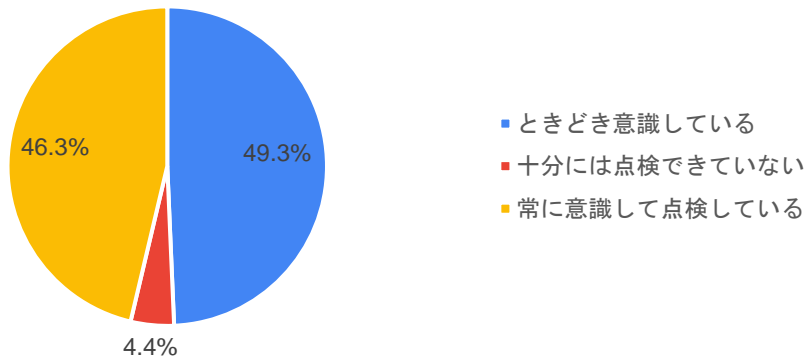


## III 児童生徒の関わり・学校の雰囲気について

Q5 児童生徒の様子について、次のような点が気になることはありますか。

からかいや冗談としての言葉が、特定の児童生徒に集中している。	18.9%
外見・能力・家庭背景に関する話題が笑いの対象になっている。	2.5%
SNS等、学校以外の人間関係が学校生活に影響している。	33.2%

Q6 「みんな同じ」「普通はこう」といった価値観が、無意識のうちに強調されていないか、点検していますか。

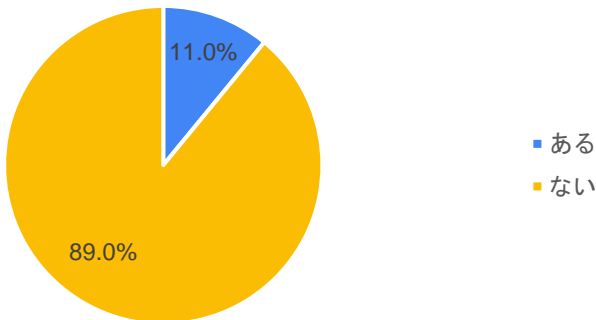


#### IV 掲示物・配布物・学校環境の点検について

Q7 校内掲示物や配布物が原因でいじめや差別に発展しないよう、次の観点で点検していますか。

児童生徒を過度に序列化する表現になっていないか点検している。	76.4%
特定の児童生徒が否定的に受け取る・受け取られる可能性はないか点検している。	86.6%
性別・家庭・能力等に偏った表現になっていないか点検している。	72.1%

Q8 不適切だと感じた掲示物や表現について、見直しや改善を行った事例はありますか。



#### ○ 具体的な取組例

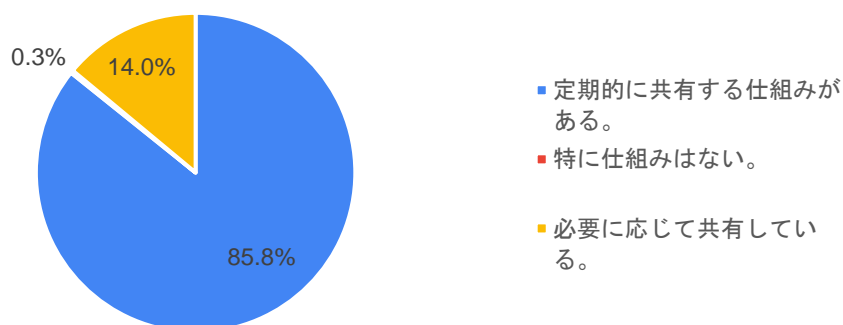
- 児童個人の学習の進捗状況を表に表した教室内の掲示物に対して、誰もが見られる状況にあったため、覆いをするなどして常に目に触れる状態にはしないように見直した。
- 学級活動で児童が作成した掲示物に「あだ名※自分が言われて嫌な言葉」を使用している学級があったので担任を通して再度考え作成する場を設けた。
- 児童の学習ノートのコピーを掲示している中に「もっとやろう」等、児童の取り組みや努力を認めないような表記があったので、プラスの誉め言葉を書き入れることについて担任と話をした。
- 提出物の提出状況を名簿でチェックしたものを、黒板に貼ったり、未提出者の名前や出席番号を黒板に書いていたりしたので見直した。
- よい歯の表彰の際、表彰者の名前を全部掲載すると虫歯があった児童が特定されてしまうことを避けるために、一部の表彰者の氏名を保健だよりに掲載するようにした。
- 家庭・家族に関するポスター等については母子家庭・父子家庭の児童が嫌な思いをしないかどうかを検討してから掲示するようにしている。
- 個人内評価に関すること（読書の冊数やマラソンカードなど）は、掲示しないなど、過度な序列化を行わないようにした。人前での強い叱責や威圧的な指導を行わないようサービス倫理委員会等

で生徒指導提要を基に確認をした。

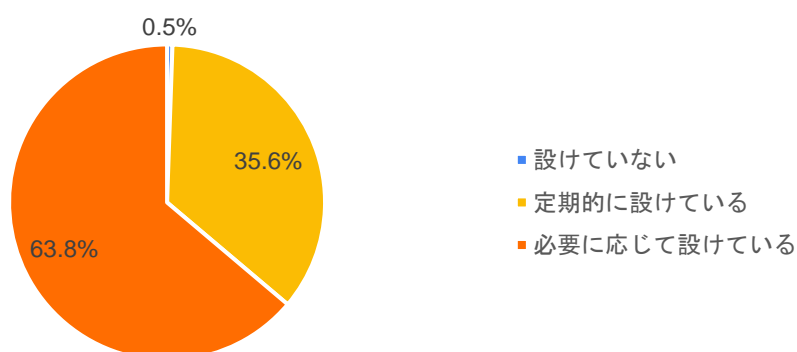
- ・ 掲示前に内容や表現を複数目で確認を行い、不適切だと判断したものは掲示しないようにした。

## V いじめ・人権侵害の未然防止について

Q9 いじめや人権侵害につながるおそれのある「小さな兆候」について、教職員間で共有する仕組みはありますか。

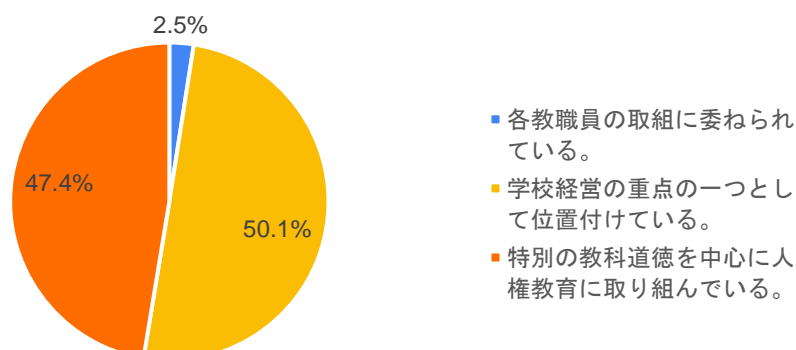


Q10 管理職として、「これは人権の問題かもしれない」と感じた事案について、教職員と共有したり振り返ったりする機会を設けていますか。



## VI 人権教育の位置付け・今後について

Q11 貴校における人権教育の位置づけとして、最も近いものを選んでください。

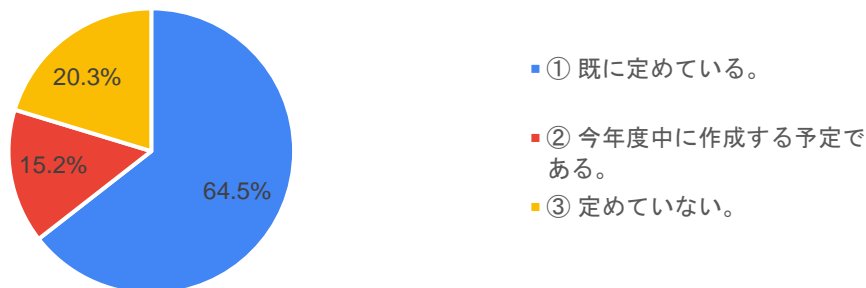


# 令和7年度学校教育における人権教育の推進に関するアンケート調査結果 【中学校】

調査対象校 197校

## I 人権教育に関する全体計画・年間指導計画について

Q1 人権教育に関する全体計画を定めていますか。



Q2 人権教育に関する年間指導計画を定めていますか。

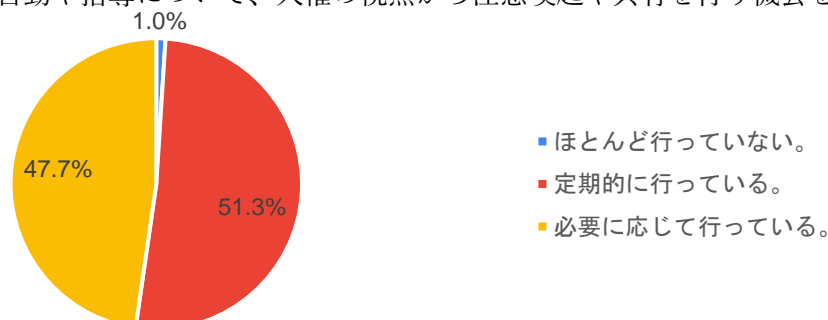


## II 教職員の言動・指導に関する日常的な人権配慮・教職員の人権感覚について

Q3 教職員の言動について、次のような場面が見られることはありますか。

児童生徒を人前で強く叱責する場面がある。	17.8%
特定の児童生徒に対して、呼び名やあだ名が固定化している場面がある。	7.1%
性別を前提とした声かけや役割分担がある。	6.1%
家庭環境（経済状況、ひとり親家庭等）への配慮を欠く発言がある。	0.5%

Q4 教職員の言動や指導について、人権の視点から注意喚起や共有を行う機会を設けていますか。

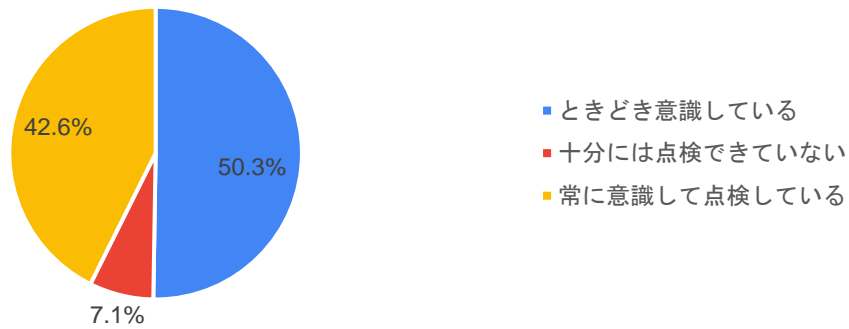


## III 児童生徒の関わり・学校の雰囲気について

Q5 児童生徒の様子について、次のような点が気になることはありますか。

からかいや冗談としての言葉が、特定の児童生徒に集中している。	26.4%
外見・能力・家庭背景に関する話題が笑いの対象になっている。	9.1%
SNS等、学校以外の人間関係が学校生活に影響している。	56.9%

Q6 「みんな同じ」「普通はこう」といった価値観が、無意識のうちに強調されていないか、点検していますか。

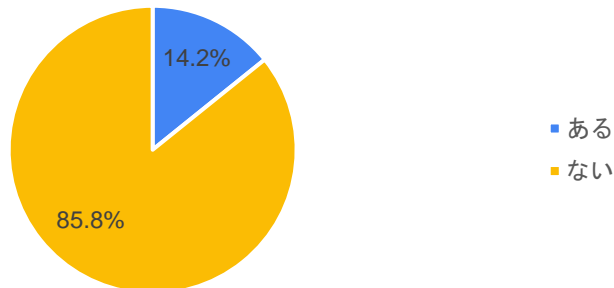


#### IV 掲示物・配布物・学校環境の点検について

Q7 校内掲示物や配布物が原因でいじめや差別に発展しないよう、次の観点で点検していますか。

児童生徒を過度に序列化する表現になっていないか点検している。	79.2%
特定の児童生徒が否定的に受け取る・受け取られる可能性はないか点検している。	90.4%
性別・家庭・能力等に偏った表現になっていないか点検している。	82.7%

Q8 不適切だと感じた掲示物や表現について、見直しや改善を行った事例はありますか。



#### ○ 具体的な取組例

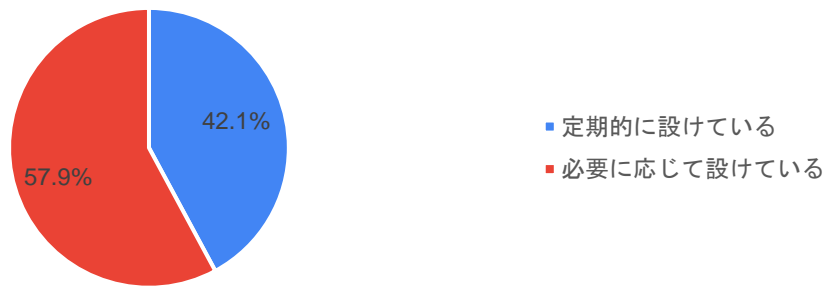
- ・ 学年だよりを配付する前に読み手の誤解を招くような表現を修正した。
- ・ 学年だよりに敬称をつけるようにした。
- ・ 掲示してあった写真の内容について不適切と感じたので、他の写真に変えてもらった。
- ・ 保護者へのお便りの中で、「くん・さん」と全て「さん」に統一した。
- ・ 配布物は管理職が点検し、必要があれば修正している。
- ・ 校舎内巡視を行い、掲示物等の確認を行った。

#### V いじめ・人権侵害の未然防止について

Q9 いじめや人権侵害につながるおそれのある「小さな兆候」について、教職員間で共有する仕組みはありますか。



Q10 管理職として、「これは人権の問題かもしれない」と感じた事案について、教職員と共有したり振り返ったりする機会を設けていますか。



## VI 人権教育の位置付け・今後について

Q11 貴校における人権教育の位置づけとして、最も近いものを選んでください。—

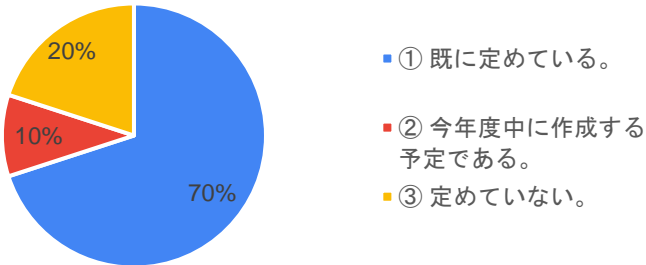


# 令和7年度学校教育における人権教育の推進に関するアンケート調査結果 【義務教育学校】

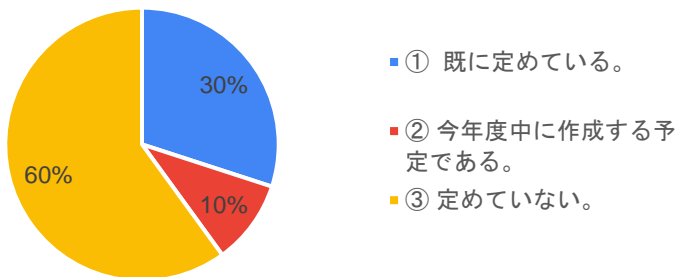
調査対象校 10校

## I 人権教育に関する全体計画・年間指導計画について

Q1 人権教育に関する全体計画を定めていますか。



Q2 人権教育に関する年間指導計画を定めていますか。

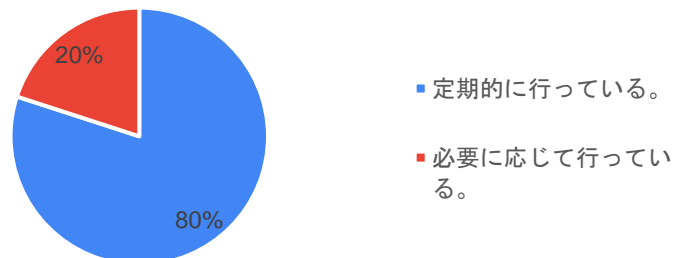


## II 教職員の言動・指導に関する日常的な人権配慮・教職員の人権感覚について

Q3 教職員の言動について、次のような場面が見られることはありますか。

児童生徒を人前で強く叱責する場面がある。	0%
特定の児童生徒に対して、呼び名やあだ名が固定化している場面がある。	10%
性別を前提とした声かけや役割分担がある。	10%
家庭環境（経済状況、ひとり親家庭等）への配慮を欠く発言がある。	0%

Q4 教職員の言動や指導について、人権の視点から注意喚起や共有を行う機会を設けていますか。

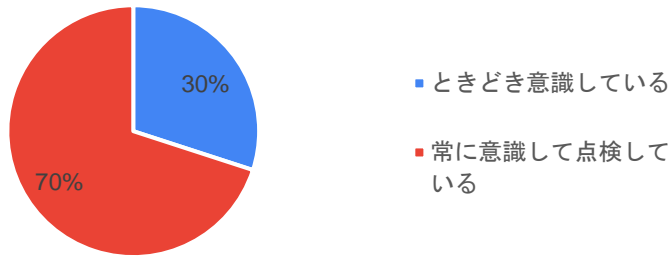


## III 児童生徒の関わり・学校の雰囲気について

Q5 児童生徒の様子について、次のような点が気になることはありますか。

からかいや冗談としての言葉が、特定の児童生徒に集中している。	10%
外見・能力・家庭背景に関する話題が笑いの対象になっている。	0%
SNS等、学校以外の人間関係が学校生活に影響している。	20%

Q6 「みんな同じ」「普通はこう」といった価値観が、無意識のうちに強調されていないか、点検していますか。

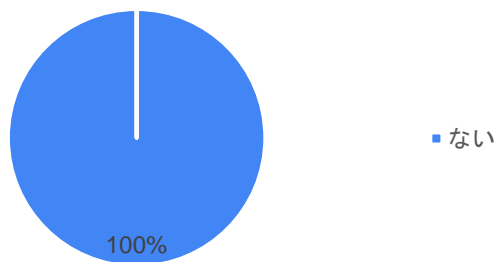


#### IV 掲示物・配布物・学校環境の点検について

Q7 校内掲示物や配布物が原因でいじめや差別に発展しないよう、次の観点で点検していますか。

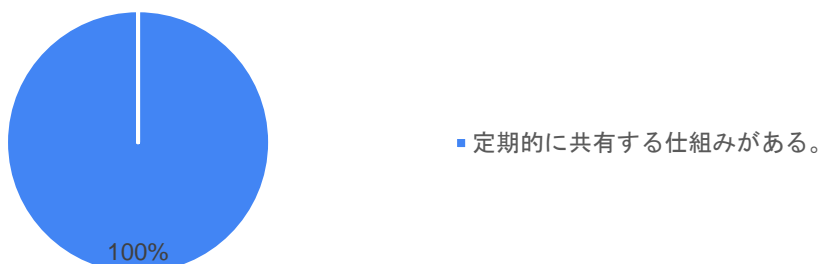
児童生徒を過度に序列化する表現になっていないか点検している。	80%
特定の児童生徒が否定的に受け取る・受け取られる可能性はないか点検している。	80%
性別・家庭・能力等に偏った表現になっていないか点検している。	90%

Q8 不適切だと感じた掲示物や表現について、見直しや改善を行った事例はありますか。

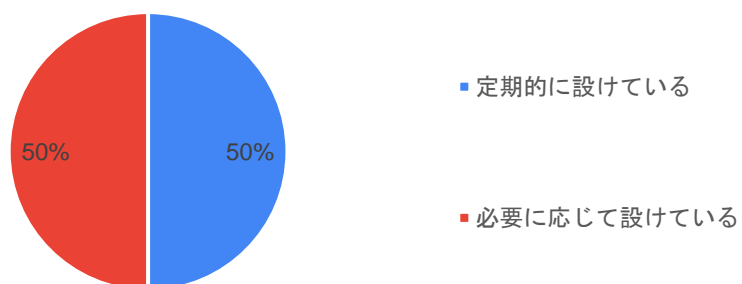


#### V いじめ・人権侵害の未然防止について

Q9 いじめや人権侵害につながるおそれのある「小さな兆候」について、教職員間で共有する仕組みはありますか。



Q10 管理職として、「これは人権の問題かもしれない」と感じた事案について、教職員と共有したり振り返ったりする機会を設けていますか。



## VI 人権教育の位置付け・今後について

Q11 貴校における人権教育の位置づけとして、最も近いものを選んでください。

